

子どもひまわり学習塾

学習教材

4年国語
チャレンジシート
(学ぶ・きほん)



| | | |
|---------------|--|-----|
| 単元 | | 年組番 |
| 四年 「漢字辞典の使い方」 | | |
| 氏名 | | |

漢字辞典について

漢字辞典は、漢字の読み方や意味、成り立ちや使い方などを知りたいときに使います。また、その漢字を組み立てている部分や画数についても、知ることができます。漢字辞典は、漢字が部首べつに分類されていて、画数の少ないものから順にならんでいます。



【部首】 漢字を分類するときに、形のうえで目印とするもの。部首には、ふつう、漢字のへんやつくりなどの部分が使われる。

【画数】 漢字を組み立てているひとつづきの線を画といい、一画、二画のように数える。何画で書くかが、その漢字の画数になる。

漢字辞典の引き方

漢字辞典には、「音訓さくいん」「部首さくいん」「総画さくいん」の三つのさくいんがっています。そのどれかを使って、漢字を調べます。

【音訓さくいん】 漢字の音か訓の読み方が分かっているときに使う。音訓さくいんには、漢字の音や訓の読み方が、五十音順にならんでいる。

【部首さくいん】 部首を手がかりに調べるときに使う。部首さくいんには、部首が画数の少ないものから順にならんでいる。調べたい漢字の部首を見つけたら、そのページを開く。そこには、同じ部首の漢字が画数の少ないものから順にならんでいるので、その中からめあての漢字をさがす。

【総画さくいん】 漢字の読み方も部首も分からないときに使う。総画さくいんには、漢字が総画数の少ないものから順にならんでいる。



解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | | | |
|---------------|----|----|-----|-----|
| 四年 「漢字辞典の使い方」 | 単元 | 氏名 | 年組番 | 15問 |
| | | | | |

1 漢字辞典の次のさくいんは、どのようなときに使うとよいですか。
選んで、記号で答えましょう。 から

- (1) 部首さくいん
- (2) 音訓さくいん
- (3) 総画さくいん

| | | |
|---|---|---|
| イ | ア | ウ |
|---|---|---|

ア 漢字の音か訓の読み方が分かっているとき。
イ 漢字の部首が分かっているとき。
ウ 漢字の読み方も部首も分からないとき。

2 次の漢字を「総画さくいん」で調べるとき、何画のところをさがしますか。漢字で書きましょう。

- (1) 近 … (七) 画
- (2) 区 … (四) 画
- (3) 子 … (三) 画
- (4) 級 … (九) 画

3 次の漢字を「部首さくいん」で調べるために、部首を に、その画数を () に漢字で書きましょう。

- (1) 階 … (三) 画
- (2) 開 … (八) 画
- (3) 園 … (三) 画
- (4) 遠 … (三) 画

| | | | |
|----|-------------|-------|--|
| 単元 | | 年 組 番 | |
| 四年 | 「文と文をつなぐ言葉」 | 氏 名 | |

つなぎ言葉とは

「しかし」「や」「だから」のように、前の文と後ろの文のつながり方をはっきりさせる言葉をつなぎ言葉といいますが。つなぎ言葉は、語と語や、段落と段落をつなぐこともあります。

つなぎ言葉は、いろいろな関係で文をつなぎます。

- ① 前の文を理由とする文が、次に来ることを表す。 …だから・それで・そのため など
- ② 前の文と反対になるような文が、次に来ることを表す。 …しかし・それでも・でも・けれども など
- ③ 前と後ろの文が同じようになっていることを表す。 …また・そして・なお・しかも など
前の文に、後ろの文を付け加えることを表す。 …それとも・あるいは・または など
- ④ 前の文と後ろの文をくらべたり、どちらかを選んだりすることを表す。 …それとも・あるいは・または など
- ⑤ 前の文についての説明を表す。 …つまり・要するに・例えば など
- ⑥ 話題を変えることを表す。 …では・ところで・さて・いっぽう など



つなぎ言葉は、内容と内容のつながり方をはっきりさせるだけでなく、話し手や書き手の気持ちを表すことがあります。

- ① 合唱コンクールのために、毎日の練習をがんばった。だから 結果は銀賞だった。
- ② 合唱コンクールのために、毎日の練習をがんばった。しかし、結果は銀賞だった。
- ①と②は、同じ二つの文をつないでいます。
- ①は、「だから」でしなむいじじい、銀賞をせむえてつわい」といっ気持ちが表示されています。
- ②は、「しかし」でしなむいじじい、「銀賞はむんや」といっ反対の気持ちが表われています。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | |
|----------------|-------|-----|
| 単元 | 氏名 | 16問 |
| 四年 「文と文をつなぐ言葉」 | 年 組 番 | |

1 次の（ ）に、「だから」と「しかし」のうち、あてはまるつなぎ言葉を書きましょう。

- きれいなアサガオの花がさいた。（ ）しかし（ ）、次の日にはしぼんでしまった。
- 今日は、魚を食べたい気分だ。（ ）だから（ ）、さんまを買いに行こう。
- 自転車のタイヤがパンクしてしまった。（ ）だから（ ）、歩いて遊びに行くことにした。
- 夜の九時から楽しいテレビ番組がある。（ ）しかし（ ）、明日は運動会なので早くねる。
- 少し体がだるくて、頭がいたかった。（ ）だから（ ）、今日は、学校を欠席することにした。

2 次の例文の（ ）に合うつなぎ言葉を、下の□の中から選んで書きましょう。

- 飲み物は、お茶がいいですか。（ ）**それとも**（ ）、コーヒーがいいですか。
- メモの用意はできましたね。（ ）**では**（ ）、話を始めます。
- 台風が近づいてきた。（ ）**だから**（ ）、風が強くふいている。
- スーパーにもやしを買いに行った。（ ）**しかし**（ ）、売り切れだった。
- 森川さんは、親切な人である。（ ）**また**（ ）、努力家でもある。
- ぼくの母の兄、（ ）**つまり**（ ）、ぼくのおじさんは、外国に住んでいる。

| |
|------|
| では |
| しかし |
| それとも |
| だから |
| つまり |
| また |

3 上のつなぎ言葉と同じ働きをする言葉を下から選んで、——線をつなぎましょう。

- | | |
|----------|----------|
| (1) では | それで、そのため |
| (2) だから | さて |
| (3) しかし | でも、けれども |
| (4) また | あるいは |
| (5) それとも | しかも、そして |



| | | | | |
|----------|----|----|-----|----|
| 四年 「慣用句」 | 単元 | 氏名 | 年組番 | 3問 |
| | | | | |

慣用句について

慣用句とは、昔から、生活の中で使いならされていた言葉です。
例えば、

「火花を散らす」

という慣用句があります。実さいには火花は散っていませんが、「たがいはげしく争う」という意味で使われています。
慣用句は、いくつかの言葉が組み合わさって、新しい意味をもつようになった決まり文句で、次のようになか間に分けることができます。

体や心…頭をひねる・心がおどる
動物…借りてきたねこ・虫の知らせ
植物…うり二つ・実を結ぶ
かたかな…エンジンがかかる・メスを入れる



慣用句は、国語辞典で調べることができます。調べてみましょう。

慣用句（うでを上げる）

〈分類〉

体と心

動物

植物

かたかな

その他

〈意味〉

（例）上手になる。

〈使い方〉

（例）毎日けいこして、うでを上げた。など

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | | | |
|----------|----|----|-----|----|
| 四年 「慣用句」 | 単元 | 氏名 | 年組番 | 8問 |
| | | | | |

1 次の には、後ろの の中の慣用句のうち、どれが入るでしょうか。意味を調べて、当てはめましょう。

(1) きそく正しくすごそうと、だらだらとした生活に **ピリオドを打った**。

(2) あまりにも忙しいので、 **ねこの手も借りたい**。

(3) 大事な話だったので、 **えりを正した**。

(4) 話の内容が、 **手に取るように** 分かる。

- ピリオドを打った 手に取るように
 ねこの手も借りたい えりを正した

2 次の慣用句の意味に合うものに○をつけましょう。

(1) 顔が広い。 よく知られている。
 もの知りだ。
 顔が目立つ。

(2) 雲をつかむ。 意味がないことをする。
 はっきりしないでつかみどころがない。
 からっぽだ。

(3) 二の足をふむ。 二回足ぶみをする。
 人の足をふんでしまう。
 気が進まず、ぐずぐずする。

(4) 朝めし前。 朝ごはんをたべる前。
 かんたんにできること。
 時間がかかりすぎること。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | |
|-------------------------------------|-----|
| 四年 「熟語の意味」 <small>じゆごの意味</small> | 単元 |
| 氏名 | 年組番 |
| 14問 | |

1 訓を手がかりにして、次の熟語の意味を考え、□の中に書きましょう。

(例) 木刀

木の刀

(1) 流星

流れ(る)星

(2) 竹林

竹の林

(3) 深海

深い海

(4) 温水

温かい水

2 漢字の組み合わせを手がかりにして、次の熟語の意味を考え、□の中に書きましょう。

(例) ・明暗

明るい・暗い

・着陸

陸に着く

(1) 遠近

遠い・近い

(2) 取得

取る・得る

(3) 最小

最も小さい

(4) 乗車

車に乗る

3 次の意味を表す二字の熟語を□に書きましょう。

(例) 山に登る

登山

(1) 朝の食事

朝食

(2) 火を消す

消火

(3) 上と下

上下

(4) 古い紙

古紙

(5) お金を集める

集金

(6) 鉄の橋

鉄橋

| | | | |
|---------------|--|-----|-------|
| 単 元 | | 氏 名 | 年 組 番 |
| 四年「まちがえやすい漢字」 | | | |
| | | / | |

書くときや読むときにまちがえやすい漢字

(1) 平がなで書くと同じになる言葉

平がなで書くと同じになる言葉は、たくさんあります。しかし、意味はどれも同じではありません。文の中の言葉の意味を考えて、正しい漢字を使うようにしましょう。

(例) きる——切る・着る はやい——早い・速い

(2) なじみのない読み方

漢字は知っていても、その漢字が使われている言葉になじみがないと、読めないことや読みまちがうことがあります。

(例) 米作 (べいさく) 田園 (でんえん) 音色 (ねいろ)

(3) 意味と結び付けた読み方

知っている言葉と、漢字の意味を結び付けることで、まちがって読んだり書いたりしてしまうことがあります。例に挙げた読み方は、学校では習わない読み方です。

(例) 家 (うち) 止める (や) 他 (ほか)

読んだり、書いたりするときに、まちがいや
すい漢字に気づいたら、その漢字の意味や読み
方をたしかめましょう。



解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | | | | |
|----------------|----|----|---|---|---|
| 四年 「まちがえやすい漢字」 | 単元 | 氏名 | 年 | 組 | 番 |
| 12 問 | | | | | |

1 次の文では、それぞれ、どの漢字を使うのが正しいでしょうか。下から選んで（ ）の中に書きましよう。

- (1) かんしんな行いだ。 () **感心** ()
 音楽にかんしんをもつ。 () **関心** ()
- (2) 鉄ぼういがいの運動は好きだ。 () **以外** ()
 今年の夏は、いがいに暑かった。 () **意外** ()
- (3) 公園で友達とあう。 () **会う** ()
 みんなと意見があう。 () **合う** ()
- (4) モーターが、かいてんする。 () **回転** ()
 店が、かいてんする。 () **開店** ()

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 感心 | 関心 | 意外 | 以外 | 会う | 合う | 開店 | 回転 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|

2 次の——線部の読みがなを（ ）の中に書きましよう。

- (1) この土は、しめり**気**がある。 () **しめりけ** ()
- (2) 木か**げ**で休む。 () **こかげ** ()
- (3) 羽音**が**聞こえる。 () **はおと** ()
- (4) 計画の半**ば**でやめる。 () **なかば** ()